

— いいところ

01

顔と名前がわかる職場



他部署や管理職との距離が近く、相談しやすい職場です。「名前も顔も知らない職員」がいないからこそ、いざという時の結束力があります。

02

若手から、主役



少人数だから全員が主戦力です。若いうちから大きな仕事を任せられ、自分のアイデアが町の変化として返ってきます。

03

休める。帰れる。



有給も時間休も取りやすく、子の看護休暇などの特別休暇も充実しています。子育て世代の職員が多く働いています。

04

新庁舎・車通勤OK



きれいな新庁舎、空調・Wi-Fi完備。敷地内に無料駐車場があり、満員電車とは無縁の通勤です。

宇治田原町役場のホント

いいところも、大変なところも。
実際に働く職員の声をそのままお届けします。
「思ってたのと違った」を、入る前に。

※全職員を対象としたアンケートより

— リアルなところ

01

一人が担う範囲が広い



事務から現場対応まで、一人でいくつもの業務を受け持ちます。異動のたびに「転職したみたい」と感じる職員もいます。

02

住民との距離が、近い



顔の見える関係はやりがいです。休日の立ち振る舞いにも気を使います。厳しいご意見に粘り強く向き合う場面もあります。

03

休日や夜間に動く日がある



災害対応や週末のイベントで出勤・待機することがあります。「町のために動く日」が何度かあります。

04

組織が小さいということ



職員同士の距離が近く、良い面もあれば窮屈を感じる場面もあります。人との関わり方を大切にできる方に向いています。

05

「楽な仕事」ではない

前例や制度との調整、根気のいる事務作業が日常です。派手さはありませんが、これが行政の土台になります。





先輩職員から、あなたへ

ここまで読んでいただき、ありがとうございます。

大変なところも含めて知ったうえで、それでもこの町に興味を持ってくださったなら、ぜひ一度、話を聞かせてください。

メッセージ 01



自分の仕事が、町に返ってくる

人口が少ないからこそ、職員一人ひとりの責任は大きくなります。それは、自分の仕事が町に与えた影響をそのまま実感できるということです。あなたの仕事で、町を動かしてみませんか？

メッセージ 02



「やってみたい」が、通る

前例のないことにも挑戦できる職場です。幅広い業務を経験できるので、いろいろなスキルを身につけたい方には特に向いています。伸びしろしかないこの町で、力を試してみませんか？

メッセージ 03



新しい視点を、待っています

変化の激しい時代、今までどおりでは通用しません。だからこそ、皆さんの新しい視点や多様な経験が必要です。長所を活かし、短所を補い合える職場を、一緒につくりましょう。

採用試験のご案内

募集職種	行政職・行政職（障がい者）・行政職（社会福祉士） 土木技師・保育士
第1次試験	令和8年10月1日(木)～10月18日(日)【テストセンター方式】
受付期間	令和8年9月1日(火)～9月24日(木)
申込方法	パブリックコネクトから申込み https://public-connect.jp/employer/167596

